

タグ相互非開示契約 T-12 (2020年4月14日)

この契約(「契約」)は、パーク80ウエスト、250ペールアベニュー、サドルブルック、NJ 07663(「TAG」)とTAGの提案要求に応答を提出する組織であるテクノロジーアクイジショングループ、 a New Jersey, USA company having a place of business at (250ペールアベニュー、サドルブルック)とタグの提案要求に応答を提出する組織(RFP)の間のfor a Laptop technology refresh project _____に入力されます _____ (date) (“Bidder.”)

タグは、クライアントに代わって、クライアントがレビューおよび購入するために、適切な提案を勧誘するために保持されています。 The 入札者は、in advance and、4-20-2020年の提案要求(「RFP」)に記載されている製品およびサービスを満たし、提供するためのビッドダーの回答と提案の一環として、**本契約のすべての条件**に対する合意を示す署名入りの手紙をTAGに別途提出 Request for Proposals dated 4-20-2020 します。TAGは、本契約において「開示当事者」としても知られるものとする。TAGは、選択された入札者との買収が承認されるまでTAGがクライアントを明らかにすることを禁止する機密保持条項を含む、提案のためのこの要求を実行するためにクライアントと契約中です。

1. **定義。** 両当事者は、(そのような当事者によってまたは代理であれ)特定の情報、計画、設計、概念、プロトコル、および特定の情報を開示することに合意“Confidential Information”した。

疑念を避けるために、開示当事者の機密情報には、以下の第2項に記載されている取引関係の結果として、ビッドダーが情報を取得またはアクセスする可能性のある開示当事者の顧客または関連会社のいずれかに属または開示された情報または資料も含むものとします。本契約の目的のために、当事者の「関連会社」とは、クライアントとの共通の管理下で管理されている会社またはその他の事業体を意味するものとします。機密情報とは、本項に記載されている情報であり、(i)は開示時に機密としてマークされます。または、(ii)はマークされていないが、開示時に機密として扱われる。または、(iii)が開示または不注意かどうか、入札者と入札者に対する直接的または間接的な口頭または書面によるコミュニケーションまたは誤りによって開示または観察される、Bidder and the Bidder そのような情報が開示当事者の機密情報、企業秘密または専有情報であることを知っているか、または知る理由がある。

2. **目的。** The 入札者は、以下の目的のために、機密情報を利用するものとします：ラップトップコンピュータシステム、関連する周辺機器およびサービスの販売と提供のための提案を開発し、提示します。

3. 制限および機密保持義務を使用する。 開示当事者が提供するこのような機密情報に関して、入札者は以下の事項を有するものとします。
 - (a) このような機密情報を自信をもって保持し、入札者が自らの機密情報を保護するのと同じ程度の注意をもって保護するが、合理的な注意を払うに過ぎない。
 - (b) このような機密情報は、本第2項に記載されている目的のためにのみ使用するが、その他の場合、そのような使用の前に書面で当事者が相互に同意する場合がある場合を除き、
 - (c) そのような機密情報をコピーまたは複製したり、(段落2に規定する)通常の使用を除き、開示当事者の事前の書面による承認なしに、そのような機密情報をコピーまたは複製することを他の誰かに許可しない。
 - (d) 機密情報の開示を、知る必要のある従業員、下請業者、コンサルタント、関連会社のみ限定し(総称して「代表者」とし、他の当事者に開示しない)
 - (e) すべての代表者が、その秘密を維持することに同意し、契約、労働規則、またはその他の適切な方法によって、本契約の規定を遵守することを要求する。
 - (f) 入札者またはその代表者が法的に法的に機密情報を開示することを強制された場合に、開示当事者が保護命令またはその他の適切な救済措置を求める、および/または本契約の遵守を放棄する可能性がある場合、開示当事者に書面で速やかに通知する。
 - (g) 機密情報の紛失、開示、複製、または本契約の違反(限定されない)を知った場合、開示当事者に速やかに助言する。
 - (h) 例外:
入札者は、開示当事者の役員の書面による承認により事前に承認された開示当事者の機密情報の機密性を保持する義務を負わないものとします。
4. ライセンスまたは購入義務が付与されません。 本契約に含まれるものは、販売、ライセンス、その他の当事者のいずれに対しても、当事者の権利、肩書き、利益権、**interest**または他者の機密情報の再利用を認めるまたは授与するものと解釈されるものと解釈されるもの。本契約に同意し、本契約を履行しても、TAGまたはそのクライアントが、入札者から製品またはサービスを購入する義務を負うものではありません。
5. 補償なし。 入札者は、TAGの提案要求、本契約の履行、または提案要求に関するいかなるやり取りに対する応答の準備および/または提供に対しても補償されることが理解される。

6. パーティーバウンド。本規定は、本契約の利益および損害を受け、後継者および本契約者の譲渡に拘束力を有するが、事前なしに入札者の後継者または割り当てに対して機密情報の開示を行うことはなく Bidder、開示当事者の書面による同意を表明する。
7. 準拠法。本契約の条件、ならびにここに定める当事者の権利と義務は、適用される抵法の抵合規則を除き、米国ニュージャージー州の法律に従って解釈され、施行される New Jersey ものとしします。前の判決にかかわらず、いずれの当事者も、不正な開示が発生したか、または発生すると予想される管轄およびフォーラムにおける機密情報の不正開示に参加する措置を取る可能性があります。
8. 公平な救済策。両当事者は、開示当事者が本契約の違反によって取り返しのつかない損害を受ける可能性があり、本契約以外の目的での機密情報の使用は、とりわけ、そのような機密情報を受け取る入札者または他の第三者が開示当事者と不当に競争することを可能にする可能性があることを認め、同意する。
したがって、違反または脅迫された違反が発生した場合、開示当事者は、法律または株式で利用可能な他のすべての権利および救済策に加えて、実際の損害を示したり、セキュリティまたはその他の債券を転記することを要求されることなく、そのような違反を抑制する差し止めを求める権利を有するものとしします。(b) 本契約の適用規定の特定の履行に関する法令。
9. 秘密保持義務の期間と期間。本契約は、ビッドターによって別の手紙の下で提出される送付状の最後の署名の日付に有効であり、2年間継続するものとしします。
本契約は、30日前に相手方に書面で通知された時点で、いずれかの当事者によって終了することができます。 本契約の終了または満了にかかわらず、受領者の義務は、開示者の機密情報に関して、以下のとおり、完全な効力を有し、以下の通り、(i)適用法の意味で企業秘密を構成する情報または資料の場合、そのような情報および資料が企業秘密として残っている限り、または(ii)他の情報または資料の場合は、この契約の終了から3年の期間を除く。
本契約の満了または終了は、その条項が存続または永続的または取り消し不可能であることを意図した契約の規定に従って、当事者の義務および権利を終了しないものとしします。かかる条項は、本契約の満了または終了後も存続するものとしします。
機密情報の項目に関する義務が終了した後、その項目の機密情報の使用は、特許および著作権法を含む適用法に準拠し続けます。
10. 機密情報の返却本契約の終了または満了、または開示当事者の書面による要求および指示に基づき、開示当事者の指示に従って、開示当事者の指示に従って、開示当事者に返還されるか、破棄され、破壊証明書がビッドターによって当事者を開示するためにタイムリーに提供されなければならない。

その他の当事者は、これらの当事者のセキュリティおよび/または災害復旧手順に従って行われたアーカイブされたコンピュータシステムのバックアップに含まれる機密情報を消去する義務を負いません。

11. 他。

11.1. 全体の理解。 本契約には、当事者の理解全体が含まれ、本契約の主題に関する他のすべての合意または理解に取って代わるものとする。本契約の修正は、書面で、各当事者の権限を持つ代表者によって署名され、本契約を参照する必要があります。

本契約と電子データ室の条件との間に矛盾または矛盾がある場合、現在または以降当事者または当事者の代表者に適用される場合、本契約の条件は、当事者または代表者が電子データルームで機密情報にアクセスすることに関する条件を規定し、構成するものとしします。

11.2. 対応。 本契約は、1つ以上の対応する相手に対して実行され、その実行時にオリジナルとみなされます。

本契約は、署名されたファクシミリまたは署名された電子伝送によって有効に実行される場合があります。

11.3. パートナーシップはありません。 本契約は、代理店またはパートナーシップ関係を作成するものではありません。

各当事者は、当事者間または開発された提案の間で任意の議論の結果として発生した独自の費用に責任 **or** **Proposals developed** があります。本契約に基づいて行われる当事者の守秘義務に従い、機密情報が関係する分野で独立してビジネスチャンスを追求している可能性があり、ここに含まれるものは、当事者が独立してまたは他の第三者と共にこれらの機会を追求することを妨げているとみなされない、または解釈されないことを双方から理解し、認められる。

11.4. 免除。 本契約に関する本契約に関する権利、権力または特権の行使の失敗または遅れは、その放棄として動作し、また、その他または一部の行使は、その他または一部の行使、または本契約に基づく権利、権力または特権の行使を妨げてはならない。

11.5. 輸出/輸入法。 **The**
入札者は、本契約の目的を促進するために、米国輸出管理規則を含むがこれらに限定されない、適用されるすべての輸出/輸入法および規制の要件を遵守することを表明し、保証するものとしします。このような要件には、すべての必要な許可またはライセンスを取得すること、または規制品目、製品、商品、商品、商品、ソフトウェア、またはテク

ノロジの輸出または再輸出に関する規制権限の制限に準拠することが含まれますが、これらに限定されません。入札者は、米国のいかなる機関によって規制されている品目、製品、商品、ソフトウェア、または技術の輸入、輸出、再輸出、購入、処理、またはその他の取得を、現在禁止、停止、または禁止または禁止していないことをさらに表し、保証importing, します。

11.6. 可他性。 本契約の条項が執行不能であると判明した場合、残りは可能な限り完全に施行され、執行不能な条項は、本書に記載されている当事者の意図を最も密接に表す方法でその執行を許可するために必要な限られた範囲で変更されたものとみなされる。

11.7. ヘッダー。 本契約に記載されている見出しは便宜上のものであり、本契約の解釈または解釈に使用することはできません。

11.8. レターによる契約。
入札者は、本契約を実行し、署名し、スキャンしたコピーをnda@technologyacquisitiongroup.comに送信nda@technologyacquisitiongroup.comするか、本契約の条件に同意したことを示す電子メールでn署名された手紙を「TAG MUTUAL非開示契約T-12(4/14/2020)」を参照して、本契約の条件に同意することを示すものとします。 n signed letter by email

証人WHEREOFでは、各当事者は、正式に承認された役員または会社員によって、この契約を代行することを引き起こしました。

技術研究グループ

Company Name

By: _____
By: _____
_____ 名前 : _____
_____ タイトル : _____
_____ 日付 : _____

This agreement, when completed, must be sent to the Technology Acquisition Group before bidding specs can be issued. The documents in English and your language are located at:

<http://www.technologyacquisitiongroup.com/nda>

**Once signed, attach it to an email and send to:
nda@technologyacquisitiongroup.com**

入札仕様を発行する前に、この契約を技術研究グループに返還する必要があります。詳細については、以下の説明を行います。それを送信する電子メールはXxx.コンンダ@されます。